

活動事例の書き方

ワードで作成する

ゴシック 12
ポイント

3歳児 7月 活動事例 紙コップロケットを飛ばそう！
観点（人とかかわり） 視点（きまり ～たのしいな～）

視点にそって
ねらいを入れる
(1つ)

遊びの経過
だけを書く。
(過去形)

【遊びの経過】
友達同士のやりとりが多くなってきた。道具の貸し借りや遊びを共有する楽しさを感じられるようになった。また、ルールやきまりを守ろうと友達に働きかける姿も見られるようになってきた。

【ねらい】
・ロケット遊びのルールを知り、ロケットを飛ばす遊びを楽しむ。

3つの内容を
記述する

【○幼児の様子 ★環境の構成 ■保育者の援助】

ゴシック 12
ポイント

・視点にそって書く
・現在形で書く

★紙コップのロケットを飛ばして遊べる場所（ホール）と時間を確保する。

○二人組で紙コップのロケットで遊ぶ。

すごい。よく飛ぶよ。【発見】

写真

遠くまで飛ばしたいなあ。【意欲】

OOちゃん、ぎゅうって持ったら飛ぶよ。【探究心】

■遊んで見せる。
■「二人組になって仲良く遊ぼう」と声をかける。
吹き込み、紙コップをかぶ
ぶし、紙コップをつぶす。

会話やつぶやきは吹き出しに書く

○友達と順番や遊び方でトラブルを起こしたり、ずっと黙って待っていたりする子どもが始める。

ほくも遊びたいよ。【意欲】

写真

ちょっと待ってて【折り合いをつける】

早く遊ばあ。願うよ。

あと1回したら代わろう。【思考】

対応する内容は横に並べる

■保育者は、子どもたちのいざこざが起きている状況を把握しながらも、子どもたちが自分たちで解決できないかしばらく見守る。ことや「順番を守ること」が大事だこと。
■一人占めをしようとする子どもにだけでなく、みんなに遊び方の約束を想起させる。

環境構成図は必要であれば入れる

★ホールの前に遊び方名人を掲示する場を設ける

○ルールを守って遊びを進めようとする。

順番だよ。

ありがとう【喜び】

二人でするとよく飛ぶよ。【気付き】

写真

ほら、よく飛ぶよ。【満足感】

楽しいよ。うれしいな。【楽しさ】

■仲良く遊んでいる姿を認める。
■子どもたちの発見や驚きを他の子どもたちに伝える。
■子どもたちが仲良くルールを守って遊んでいることがうれしいという保育者の気持ちを伝える。

【評価】

・友だちとルールを守って紙コップのロケットを飛ばすことを楽しんでいる。

ねらいに対する評価を書く

A4版1枚に書く

余白は、上下左右2cm

- ・字体は、MS明朝10.5P
- ・幼児の様子はゴシック10.5P

活動事例提出最終締切 10月31日（木）（各年齢担当者へ 電子データを送付）

* 締切日になる前に、活動事例をいただくとありがたいです。

いただいたものから検討していきます。